

リーディングDXスクール事業【実践事例】

広島市立牛田小学校

【取組内容】 特別活動～個別最適な表現による係活動の充実～



特別活動の時間にICTを活用し、児童の意欲を高める係のポスターや新聞を作成する取組を行っています。デジタルツールを活用することで、レイアウトの工夫や視覚的に分かりやすいデザインを取り入れながら、係活動の魅力を伝えることが可能となっています。また、文字を書くことが苦手な児童やイラストを描くのが不得意な児童も、デジタルツールを活用することで、自分に合った方法で表現できるようになっています。その結果、児童が自信をもって取り組める環境が整い、表現の幅が広がるだけでなく、係活動そのものへの関心や意欲の向上にもつながっています。ICTの活用により、個別最適な学びを実現しながら、児童の創造力や協働の力を高める特別活動を推進しています。